

みやぎ地域連携マッチング・デイズ2021 発表者一覧

▶発表者 [企業]

No.	カテゴリ	企業名	出展代表者	発表テーマ・概要	ニーズ
01	産学・地域連携	株式会社 enround	代表取締役 小泉元樹	「デザインの力」で分かりやすく確実に、ターゲットに伝えます！ 企業の強みや特徴がターゲットに確実に伝わるようなHPや会社案内等を制作します。専門的な情報を分かりやすく表現し、企業が提供したい技術とユーザーが求める需要を的確に結びます。	販路開拓
02	産学・地域連携	株式会社 オプス	第三事業部 部長 安達裕	withコロナ時代の生活環境に向けて 当社の抗菌・防カビコーティング剤『アドバンスコート』は、コーティング膜に接触してきた菌やウイルスを分解し増殖を抑制します。あらゆる物・場所にバイナード無しで塗布可能で、効果が長期間持続します。	販路開拓・共同研究
03	マシン・マテリアル	株式会社 亀山鉄工所	代表取締役 平川章	3次元ボールミル&ミキサー 水平・垂直の二軸を独立に制御することで、容器を高速で3次元回転して対象物を均一に粉砕・攪拌・混合する装置です。効率的にせん断力・摩擦力が伝わるため、通常のボールミルよりも短時間で粉砕・攪拌・混合が実現できます。	販路開拓
04	エコロジカル・再生エネルギー	北上電設工業株式会社	環境ソリューショングループ 部長 田代賢治	天井ファンによる冷暖房環境向上システム・結露抑制システム 『エコシルフィ』は強制対流によって室内の温度ムラを解消し、快適空間を実現。空調費の節減にも貢献します。『エアークロール』は同心円状に広がる風で天井の結露やカビを抑制します。	販路開拓
05	ロボット・AI	株式会社 コスモスウェブ	営業部 本社営業G 高橋良光	ハード、ソフト、アートワーク、メカ設計者が造り出す高性能ロボットでFA化の提案 生産ラインの自動化や省力化を検討されている企業に、構想設計から導入まで全世界で3,000台超の導入実績を誇る総合力で対応します。	販路開拓
06	産学・地域連携	第一ガスケット工業株式会社	代表取締役 高田宏記 統括部長/工場長 内藤浩幸	プラスチック加工技術や専門知識を「活かし」「共有する」地域貢献型事業 従来からの強みである大型加工に加え、新工場に精密部品加工ラインを増設しました。水素自動車部品や宇宙航空部品の加工実績に基づく技術・ノウハウ・知識で地域産業、研究開発機関に貢献します。	加工委託・共同研究
07	ロボット・AI	バイスリープロジェクト株式会社	代表取締役 菅野直	従来の検査手法では困難だった光沢面の検査を実現した外観検査装置「SSMM-1R」 独自技術であるスリット光をシフトさせる手法と画像処理技術を組み合わせることにより、光沢の強い鏡面、めっき、塗装面等における欠陥の超高精度な検査を実現します。	販路開拓
08	マシン・マテリアル	株式会社 PSS	代表取締役 瀧美善夫	極省スペース パレタイザ PAL-AH01A パレタイザ業界最小クラスの装置サイズを実現しました。接地面積は僅か0.68坪相当ですので狭い場所でも設置可能です。既存の生産ラインのレイアウト変更を最小限に抑えて導入することができます。	販路開拓
09	マシン・マテリアル	株式会社 メイジ宮城工場	専務取締役 青沼美穂	高性能面状ヒーター《ファブリックヒーター》を使った高温ダニ退治ヒーターの開発 面状温度がムラなく7分程度で60℃に上昇する性能をもつ高性能面状ヒーター《ファブリックヒーター》を使用し、布団などにひそむダニを短時間で死滅させます。	技術相談・販路開拓

▶発表者 [学術機関]

No.	カテゴリ	機関名	出展代表者	発表テーマ・概要	ニーズ
10	ロボット・AI	東北学院大学	工学部 機械知能工学科 准教授 佐藤一輝	柔軟物体の触覚提示 柔軟物質の柔らかさや表面の摩擦感などの触覚表現が可能な物理シミュレーション技術を開発し、既製品の触覚提示装置を用いて、柔らかい臓器や生き物の感覚を体験可能なVRアプリケーションを開発しました。	共同研究
11	マシン・マテリアル	東北工業大学	工学部 電気電子工学科 教授 下位法弘	電子線励起による高出力紫外線発光デバイスの実用開発 平面状に電子線が放射する素子とAlGaIn/AlN多層膜素子を組み合わせ、シンプルな構造ながら省エネ・高出力なUV-C紫外線を平面一様かつ広範囲に放出する真空ナノエレクトロニクスデバイスを開発しています。	共同研究
12	ロボット・AI	東北工業大学	工学部 電気電子工学科 教授 藤田豊己	4脚クローラ型不整地移動ロボット 斜面や荒地等の不整地でのクローラ（キャタピラ）移動と脚による歩行移動が可能なロボットを開発しました。大きな溝等も脚による移動が可能です。運搬等の作業も可能なので人に危険な環境での導入が期待できます。	共同研究
13	メディカル・ヘルスケア	東北工業大学	工学部 環境応用化学科 教授 丸尾啓子	ナノ多孔体分析チップを用いた呼気分析による健康管理 今日、呼気成分と特定の疾病との関係が明らかになりつつあります。多孔体ガラスをチップ基板として、孔内の検知剤の化学反応によりごく微量（ppb~ppm）の呼気成分を分析する技術を開発しています。	共同研究
14	IoT	東北工業大学	工学部 電気電子工学科 准教授 重山真徳	分布型の多様原理・多数個センシングによる次世代型の産業支援 これまでに開発してきた次世代ロボット向け分布型触覚センサの技術を中心に、多種多様なセンサを取り付けることで人と同等以上のレベルの作業の自動化を目指しています。	共同研究
15	アグリ・バイオ	宮城大学	食産業学 准教授 庄子真樹	動物性原料不使用！新規酵母による豆乳チーズの製法と用途開発 研究で発見した豆乳凝固性酵母SCY03は等電点のタンパク凝集と異なり、柔軟なゲル性を有しています。この特徴を利用し、動物性原料を全く使用せず、チーズ様の食感を有する食品を開発しました。	販路開拓
16	アグリ・バイオ	宮城大学	食産業学 教授 須田健人	食肉の美味しさの分子評価とその指標開発 食肉の美味しさを簡便かつ安価に評価できる理化学指標を探索し、柔らかさ、うま味、甘味の総合的な指標と測定方法を開発しました。本指標は、①迅速かつ容易、②化学成分濃度に依存、③物性を反映、が特徴です。	共同研究・技術相談

(敬称略)